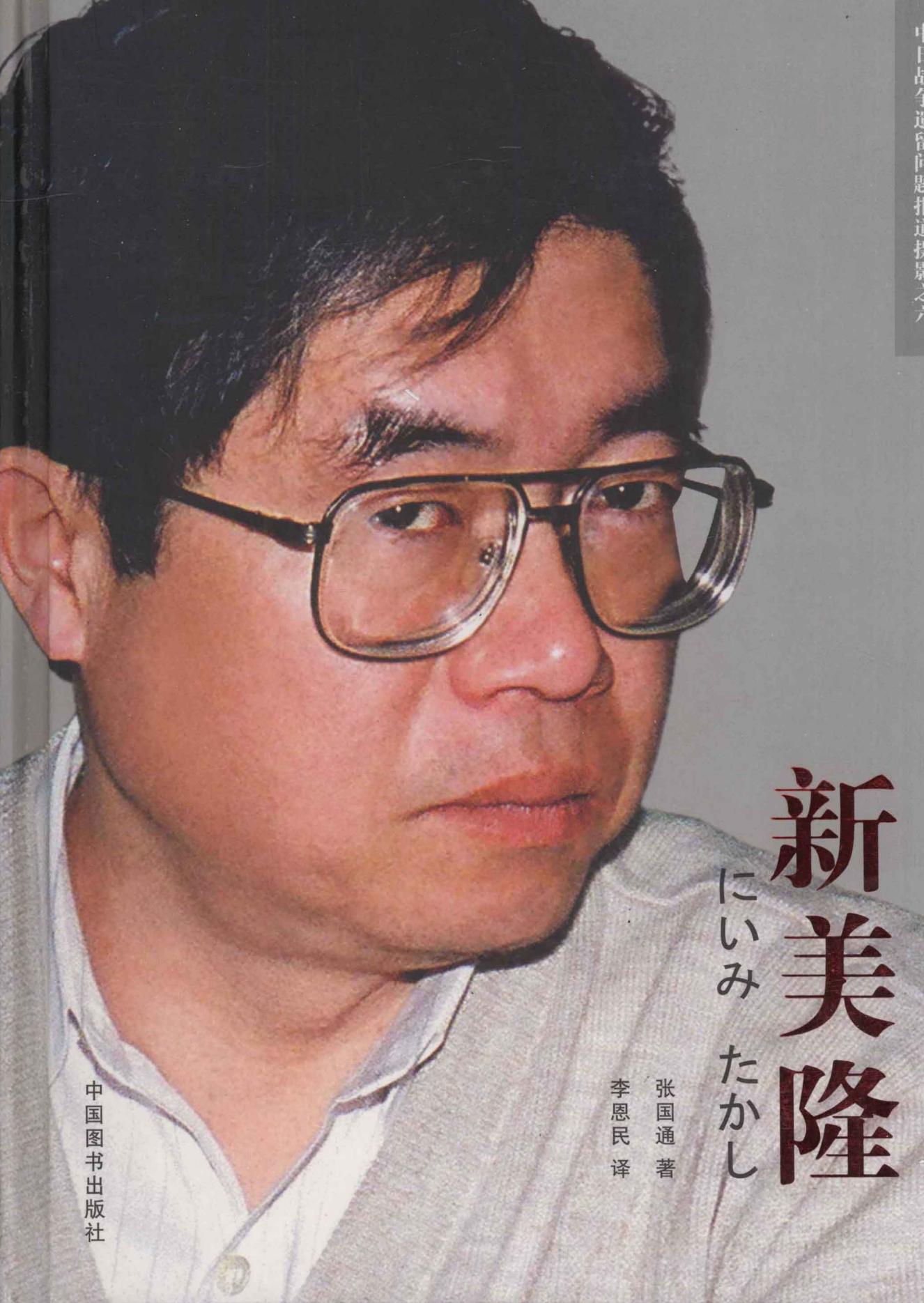


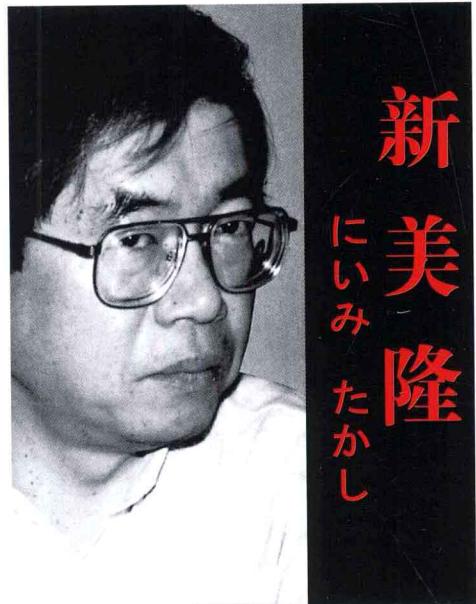
新美隆

にいみ

たかし

张国通著
李恩民译





纪念

中日和平友好事业的开拓者

中国战争受害者对日诉讼的先驱

铁肩担道义的日本律师

新美隆先生

中日平和友好偉業の開拓者

中国人戦争被害者による対日訴訟を支援した先駆者

正義を貫く日本人弁護士

新美隆先生に捧げる

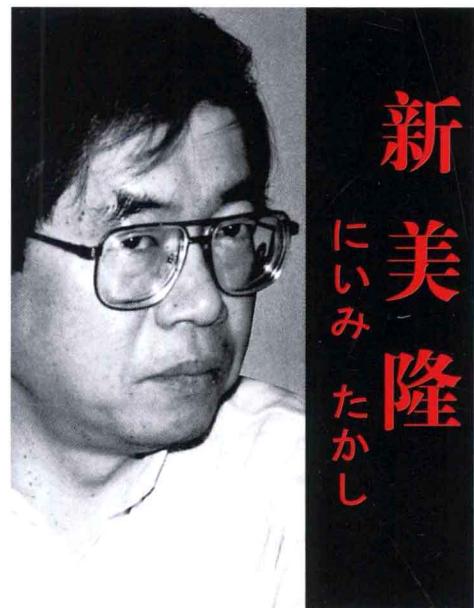
书 名 新美隆
著 者 张国通
译 者 李恩民
设 计 梁裕宇
出版发行 中国图书出版社
印 刷 郑州新海岸电脑彩色制印有限公司
开 本 787 mm×1092mm 1/16
印 张 6.25印张
版 次 2008年10月第1版
印 次 2008年10月第1次印刷
印 数 1-3000 册
国际书号 ISBN 978-988-17876-6-8
定 价 Hk \$ 86.00

目 錄

- 04 序一 林伯耀
10 序二 田中宏
14 序三 梶村太一郎
26 前言
29 新美隆影像
70 新美隆简历
72 新美隆论文选
72 一、“花冈事件”诉讼的意义
76 二、从花冈和解中得到的启示
79 三、研究花冈事件之和解(摘要)
94 后记

目 次

- 07 序文一 林伯耀
12 序文二 田中宏
20 序文三 梶村太一郎
27 はしがき
29 新美隆写真
71 新美隆略歴
72 新美隆論文選
72 一 花岡事件訴訟の意義
76 二 花岡和解から得られた啓示
79 三 花岡事件和解研究のために
95 あとがき



纪念

中日和平友好事业的开拓者

中国战争受害者对日诉讼的先驱

铁肩担道义的日本律师

新美隆先生

中日平和友好偉業の開拓者

中国人戦争被害者による対日訴訟を支援した先駆者

正義を貫く日本人弁護士

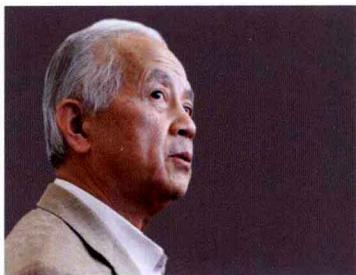
新美隆先生に捧げる

目 錄

- 04 序一 林伯耀
10 序二 田中宏
14 序三 梶村太一郎
26 前言
29 新美隆影像
70 新美隆简历
72 新美隆论文选
72 一、“花冈事件”诉讼的意义
76 二、从花冈和解中得到的启示
79 三、研究花冈事件之和解(摘要)
94 后记

目 次

- 07 序文一 林伯耀
12 序文二 田中宏
20 序文三 梶村太一郎
27 はしがき
29 新美隆写真
71 新美隆略歴
72 新美隆論文選
72 一 花岡事件訴訟の意義
76 二 花岡和解から得られた啓示
79 三 花岡事件和解研究のために
95 あとがき



你永远 活在我们心中

旅日华侨中日交流促进会秘书长
中华海外联谊会理事 林伯耀

新美，我就是再喊，你的声音也不会再回来了，太可惜了。在你逝世的前一天，我从田中宏和福田昭典那里惊悉你的病情突然恶化，遂立即赶到东海大学附属伊势原医院。进入病房，看到你艰难地呼吸着沉睡着。可令我感到吃惊的是，你微动着嘴唇，“应该赔偿……”，“幸存者……”，你这不是在说汉语吗？你虽然已经病成这个样子了，却还在梦中想着中国战争受害者，想着亚洲的民众，并在梦中为此奔走，与他们交谈着。此刻，我的心被深深地打动了。但看到新美那痛苦的样子，我就觉得应该马上离开病房。于是，我轻轻地按了按你那双合拢在胸前的手，打算在握了你的手之后就走。可就在这时，你却突然睁大眼睛说了声“哦，来啦！”接着就用力想把身体撑起来。我赶忙说“别别别，别起来，还是躺着休息吧。”但你还是让站在旁边的女儿把床头调高坐了起来。我抱着又不好意思又高兴的心情，给你讲述了“花冈受难者联谊会”的情况、花冈纪念馆的事，还有“花冈和平友好基金管理委员会”的收尾工作等等。你边握着我的手，边说“谢谢，谢谢，拜托了”。等我用劲地握了你的手

之后，你也很用力地还手握住了我。还有这么大的劲儿呀，我深深地被你感染了。但你好像已经领悟到自己的人生即将结束。我想，我不能再这样让你受煎熬了，于是恋恋不舍地离开了病房。新美，你是不是还有什么话想对我说呢？你一直目送着我走了出去。你那目光至今也令人难以忘怀。那是我见你的最后一面。新美，我真的很懊悔，很遗憾啊。

你还记得吗？1989年12月，花冈受难者联谊会发出公开信的时候，我从北京给你打电话，我说“新美，联谊会将公开信发了”，你惊奇地问“是吗？已经发了吗？”是的，花冈的受害者已经不能再等了。他们不能原谅加害者。于是他们发出了公开信。不过，你，还有你的朋友们全都团结了起来，认真对待这件事。从那时起，十几年来，我们大家一同走了过来。2000年11月，我们赢得了历史性的“花冈和解”。这是中日两国人民在长期共同的斗争中取得的胜利成果。但是，新美啊，如果没有你的聪明才智和你那舍身忘我的奋斗精神以及牺牲精神，这也许是不可能实现的。谢谢你！中国人民非常感谢你。不过，我们绝不会将你所开拓的这条大道，这条你和大家一起开拓的大道就这样仅仅维持现状，我和花冈受难者联谊会的朋友们还会进一步将斗争推向前进。日本政府的战争责任必须追究到底。四万名劳工受迫害的历史必须清算。只有到了那个时候，才算是取得了真正的胜利。这绝不是报复。历史的公道必须讨回，人类的尊严必须恢复。只有彻底清算历史，才能加深中日两国人民的互信，才能巩固两国永久友好的基础。这是留给我们的课题。

新美，你还记得吗？那还是三年多前河北电视台采访你时候的事。你对导演说，你的父亲曾作为侵略中国的一名尖兵去过大陆，而这一直是你的一块心病。你哭了。导演和翻译也都哭了。你对于花冈、西松还有亚洲所有的战争

受害者的关怀，绝不仅仅是出于单纯的同情，而源于你已决心与祖辈们所经历的那种生活方式彻底诀别，让日本不再走军国主义的道路，你就是以这样的信念来和我们共同参加斗争的。我坚信这一点。从这个意义上说，我们是拥有共同理想和共同目标的同志！在部分中国人之中，有个别人出于无知和缺乏理解，曾大肆攻击花冈和解。而你却非常冷静、理智地来加以应对。你说，这些人以后一定会理解的。是的，是人们对日本军国主义的憎恶模糊了这一少部分人的眼睛。这一点你早就洞察到了。所以你只是淡淡地说，“我不做任何辩解，历史一定会证明我们是正义的”。花冈和解的历史意义是不可磨灭的，并且还会更加闪烁。为了取得比“花冈和解”更有意义的成果，我们将继续斗争下去。新美，你还是一如既往永远和我们在一起吧。这么多年，你辛苦了！！

2008年10月12日 于日本神户

いつまでも私たちの 心の中に

在日華僑中日交流促進会事務局長
中華海外聯誼会理事 林伯耀

新美さん、もう声をかけてもあなたから声が戻ってこない、たいへん残念です。あなたが逝去される前の日、田中さんと福田さんからあなたの容態が急に悪くなつたと言われて、私はたいへん驚いてあの東海大学付属の伊勢原病院に駆けつけました。病室の中に入るとあなたは苦しそうな息をしながら眠っていました。しかし、驚いたことには、あなたは口を動かして中国語をしゃべっているではないですか。「応該賠償・・」とか、「幸存者・・」とか、あなたはこんな状態になつてもなお中国人戦争被害者のこと、アジアのひとたちのことを夢の中で考え、追っかけ、話しているのですね。私はたいへん感動しました。でも、苦しそうな新美さんの様子を見て、私は、直ぐにその病室を出ようと考えました。そして、私は、あなたがおなかの上で重ねるように組んでいる二つの手（掌）を私は上からそっと押さえました。そして、握手をして帰ろうとしました。そうしたら、あなたは、急に大きな目をかっと開いて「おおうっ」と言ってむっくりと起き上がってきたではないですか。わたしは、あわてて、「いやいや、起きないで、横になつて休んでください」と言いました。でも、あなたは横に立っておられた娘さんに、ベッドの背を起こすように指示されて起き上がってきたのです。私は、申し訳ない気持ちとうれしい気持ちで、あなたに、「花岡受難者聯誼

会」の現状や、花岡記念館のこと、「花岡和平友好基金管理委員会」の残された仕事のことなどを話しました。あなたは、私の手を握りながら、「ありがとう、ありがとう、頼むよ」と言いました。私が、あなたの手を強く握ると、あなたも、ぐっと強く私の手を握り返してきました。まだ、こんなにすごい力があるのだ、私は感動しました。でも、あなたはすでに自分の人生の終末を悟っていたようですね。私はこれ以上、あなたを苦しめてはならないと思って後髪を引かれる思いで病室を去りました。新美さんはまだ何か私に話しをしたかったのでしょうか、出て行く私をじっとみつめていました。その視線を今も忘れることができません。それが最後です。新美さん、本当に悔しい。残念だ。

1989年12月に花岡受難者聯誼会が公開書簡を出したとき、私は北京から電話で、「新美さん、聯誼会は公開書簡を出したよ」と言ったら、「えっ、もう出したのか」と貴方は驚いていましたね。そう、花岡の被害者はもう待てなかったのです。加害者を許せなかつたのです。そして公開書簡を出しました。でも貴方は、そして貴方の仲間たちはみんないっしょになって真剣に応えてくれました。そしてあれから十数年、いっしょに共に歩んできました。2000年11月、歴史的な「花岡和解」を勝ち取りました。それは中日両国人民の長い共同の闘いの上に勝ち取った勝利の成果です。でも新美さん、貴方の叡智と貴方の身を切るような奮闘精神、犠牲精神がなければ、やはり実現できなかつたでしょう。ありがとう。とても、中国人たちは感謝しています。でも貴方が切り開いた道を、あなたと共にみんなで切り開いた道をこのままにしておいてはいけない。私も花岡受難者聯誼会の仲間達もさらに闘いを進めなくてはいけない。日本政府の戦争責任を最後まで追及しなければならない。4万労工の歴史を必ず清算しなければならない。そのときこそ、本当の勝利です。それは決して復讐ではない。歴史の公道、人類の尊厳は回復されなければならない。歴史の清算があつて始めて中日両国人民の相互信頼が深められ、両国の未来永劫の友好の基礎が固められる。そのことがわれわれに課題として残されています。

新美さん、あれはもう3年位になるかな、河北のテレビ局が貴方を取材したとき、貴方は貴方のお父さんがかつて中国の侵略の先兵として大陸に渡った、そのことがずっと貴方の心の中の痛みにあるということを監督に話していましたね。そして泣いていました。監督も通訳も泣いていました。貴方の花岡や西松あるいはすべてのアジアの戦争の受難者に対する思いは、決してただ単なる同情ではなく、かつて貴方の父祖の時代が生きてきた、その生き方をきっぱりと拒否し、日本を二度と軍国主義の道を歩ませない、そういう決意のもとに私達とともに闘った、そう確信します。その意味で私たちは同じ理想と目標を持った同志でした。一部の中国人の中には無知と無理解から、恥知らずにもこの花岡和解を攻撃する人がいました。でも貴方は非常に冷静に理性的に対応されました。貴方は言いました、必ず中国人は分かってくれるだろうと。そう、中国人の日本軍国主義に対する憎悪が彼らの目をくらませたのです。そのことをあなたは知っていました。「私は何も弁解しない。歴史が、私たちの正義を必ず証明するでしょう」とあなたは淡々といいました。花岡和解の歴史的意義は不滅です。そしてますますこれから輝くでしょう。その「花岡和解」をさらに意義あるものにするためにも私達は闘い続けます。新美さんいつまでも私達と共にいてください。長い間御苦労さん。

2008年10月12日 於日本神戸



正视历史 面对真诚

龙谷大学教授 田中宏

我与新美隆相识于1983年，那还是第一个拒绝按手印的韩宗硕(在日韩国人)进行指纹诉讼时候的事。为了寻求外国人按指纹制度的历史渊源，我们一起来到了中国的东北地区。在那里，我们遇到了一位很了解伪满时期情况的老人，当与我们同行的金敬得律师将自己在日本的外国人身份证件给他看了之后，这位老人说，他似乎又看到了“过去的亡灵”。我们看到，在身份证件的金律师的正面半身照片之下有他按的黑黑的手印。

新美与这位金律师结成搭档所打的官司之一就是在大岛渚导演的名作《被遗忘的皇军》里也出现的剧中人石成基与陈石一这两个人的战后赔偿诉讼。我们这个国家先是将(朝鲜殖民地的)陈石一这些人作为“天皇的赤子”送往战场，而在战后对在战场上受了伤的他们却没有给予任何补偿，这样的国家在世界上是很少见的。那场官司一直打到了最高法院，最后仍以败诉而告终。不过后来，以这一诉讼判决书的附言为契机，日本还是进行了特殊立法，通过这一法律，400多名像石先生、陈先生这样的人还是获得了一点一次性的补偿，虽然金额为数不大。

新美与金律师合作打的另一个官司是东京都拒绝郑香均(在日外国人)参加公务员管理职务考试的事件。这一诉讼虽然在一审中败诉，但在东京高等法院却获得了胜诉判决，从而引起了很大的反响。七年之后，在最高法院的判决中，虽然反胜为败，再次被宣判败诉，但此时地方公务员的门户已慢慢开放了，这样的判决并

没有产生什么特殊的负面影响。我们与新美一起共同处理的种种事件，归根结底都是这个国家的“过去”遗留给现在的问题。新美就是这样一个敢于正视这些历史问题的一个人。

在这些历史问题之中，还有一个就是强掳中国劳工的事件。无论是秋田的花冈诉讼，还是广岛的西松诉讼，新美都倾注了全部的心血。鹿岛花冈诉讼于2000年11月接受东京高等法院的和解劝告，在得到中国红十字会的参与后达成了和解。和解以花冈所有的受害人为对象，这一点是史无前例的，具有划时代的意义。广岛西松诉讼在进入高等法院阶段之后，新美成为代理人，而他在这场诉讼中又取得了在高等法院这一级的判决中迄今为止唯一的一个胜诉判决。遗憾的是，新美逝世后，2007年4月，最高法院又作出了反胜为败的败诉判决。不过，判决书破例附加了向西松公司和日本政府的劝告，要求他们对受害者进行救助。可以说，这一劝告也体现新美隆的一些心愿。

在根据花冈和解而成立的花冈平和友好基金的各项活动中，我和新美作为管理委员会的成员，始终在一起工作。记得在北京举行的第一次会议上，中方提议要给辩护团一些报酬，但新美却坚决不同意，最后决定只将这件事写在会议的议事录里。新美就是这样一个毫不利己、将大公无私的精神贯穿到底的人。新美品质高尚的另一个方面是他勤于认真地去亲自倾听每一位当事人的意见。为此，他中途开始自学中文，后来竟达到了能与许多中国受害人自由交谈、沟通思想的地步。

新美逝世的第二天，东京地方法院的大法庭举行了枝川朝鲜学校诉讼的口头辩论，学园的理事长和校长都陈述了他们的意见。我在座无虚席的旁听席上静静地倾听了他们的陈述。作为辩护团长的新美，你看到那幅场景、听到他们的声音了吗？随后，也就是2008年3月，这一诉讼达成了和解，新美所期盼的学生们的学习场所得到了法律的保证。在喜悦的气氛之中，大家异口同声，都表达了对新美的感激之情。

回想起来，与新美隆在一起时，我们常常说的一句话就是已故周恩来总理的“前事不忘，后事之师”。新美，你说对吧！这句话也是我们的座右铭。新美，我们宣誓，我们一定将你的遗志继承下去！

2008年10月9日 于东京

歴史と誠実に向かい

龍谷大学教授 田中 宏

新美さんとの出会いは1983年のことで、指紋押捺拒否第1号の韓宗碩さんの指紋裁判のときだったと思います。外国人指紋の源流を求めて中国東北地区にも一緒に足を運びました。旧満州国時代を知る現地の古老に、同行の金敬得弁護士が外国人登録証を見せると、「過去の亡靈」を見るようだと話してくれました。そこには金弁護士の顔写真の下に黒々と指紋が押された登録証がありました。

その金弁護士とコンビを組んだ裁判のひとつに、大島渚監督の名作「忘れられた皇軍」に登場する、石成基さん・陳石一さんの戦後補償裁判があります。この国は「天皇の赤子」として戦争に駆り出し、負傷をした陳さんたちに戦後は何の補償もしなかったという世界にも例を見ない国でした。その訴訟は最高裁まで争いましたが、敗訴に終わりました。でも判決の付言がきっかけとなって、特別立法が生まれ400余人の石さん、陳さんがわずかの一時金でしたが手にすることができます。

金弁護士と組んだもう一つの事件に東京都の管理職受験拒否事件・鄭香均裁判があります。一审は敗訴でしたが、東京高裁では勝訴判決を手にし、大きな反響を呼びました。その後7年も経つて最高裁は逆転敗訴を言い渡しましたが、地方公務員の門戸開放は着実に進み、判決はさしたる影響を与えませんでした。新美さんとご一緒したあの事件、この事件、結局のところはこの国の過去が今日に残している問題でありました。それと真正面にかい

合ってきた新美さんだったと思います。

そうした中のもう一つが中国人強制連行事件でした。秋田の花岡、そして広島の西松、いずれも新美さんが全精力を傾注した事件でした。鹿島花岡訴訟は2000年11月に東京高裁の和解勧告、中国紅十字会の参加を得て和解が成立しました。花岡受難者全体を対象とする他に例を見ない画期的なものとなりました。広島西松訴訟では高裁段階から代理人となられ、これまた高裁レベルでは唯一の勝訴判決を手にしたのです。新美さんの他界後、2007年4月、最高裁は遺憾にも逆転敗訴の判決を下しました。しかし西松と日本政府に被害者の救済を求めるという異例の勧告を加えました。そこには新美さんの思いが反映しているといえましょう。

花岡和解によって誕生した花岡平和友好基金、その運営委員でもご一緒でした。北京での第一回会議の席上中国側から弁護団にお礼をしたいという申し出がありましたけれども、新美さんは固辞され、結局そのことを議事録に留めることにしました、新美さんは私心なく無私を貫かれたのです。新美さんの真骨頂のもう一つは当事者の肉声にじっくり耳を傾けたことでした。そのために独学で中国語を修得し、途中からは中国人受難者の方々と自由に意思疎通ができるまでになっていました。

新美さんが永眠された翌日、東京地裁の大法廷では枝川朝鮮学校裁判の口頭弁論が開かれ、学園理事長と校長の意見陳述がありました。満席の傍聴席は静かに聞き入っていました。弁護団長である新美さんにもその光景が、その声が届いたのではないかでしょうか。その後の、2008年3月、和解が成立し、新美さんが願っていた生徒たちの学びの場が確保されました。一同は喜びのなかで、日々に新美さんへの感謝の言葉を表していました。

新美さんとご一緒に、何度口にしたかと思うことは、故周恩来首相の「前事不忘、後事之師--過去を忘れなければ、将来の戒めとなる」でしたね。私たちにとっても座右の銘であったのです。新美さんあなたの志は、必ず私たちが引き継いでいくことを、お誓いいたします。

2008年10月9日 於 東京